

みなへら またで そう 通信 No.14

みなへら通信 第14号 2015年9月15日

ゼロ・ウェイスト宣言のまち、水俣から
ムリなく 楽チンに みんなで ごみへらし
みなまたスタイル情報紙

編集：ゼロ・ウェイスト円卓会議
発行：水俣市環境クリーンセンター

あなたが
出す

燃やすごみの処理費はいくら？

水俣市民1人あたりにすると...
(市庁舎からお寄りまで)

約 180kg

1万1000円

1世帯4人家族だと
4万4000円
かかえる～

1か月にだいたい10kgのゴミを出している

内訳をみると...



水俣市の1年間に処理する
燃やすごみの量

4,662,180kg

燃や却処理費

2億9161万4000円

(収集・運搬費、事務費含まず)

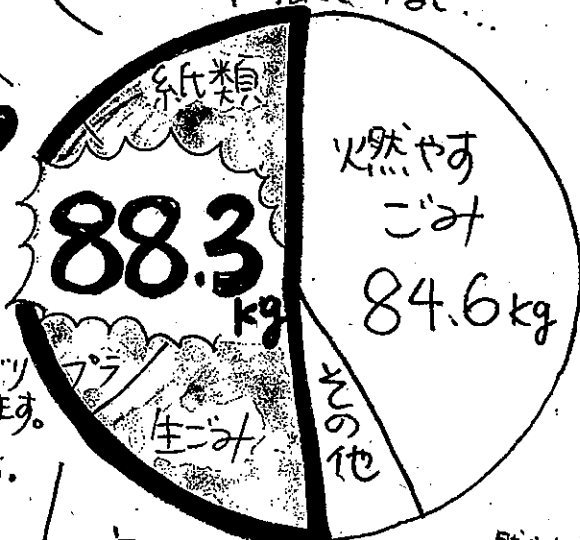
H26年度水俣市全体

分別は
とっても大切ばい!

燃やすごみを減らすことは、私達の税金を
使う処理費が減って、最後の灰を埋める
埋立処分場も長く使えることにつながり
ます。

生ごみは唯一自家処理できるごみです。
キーロなどを使って生ごみを減らすと
まあまあ、税金の節約ができるんですよ!

クリーンセンター
福田さん



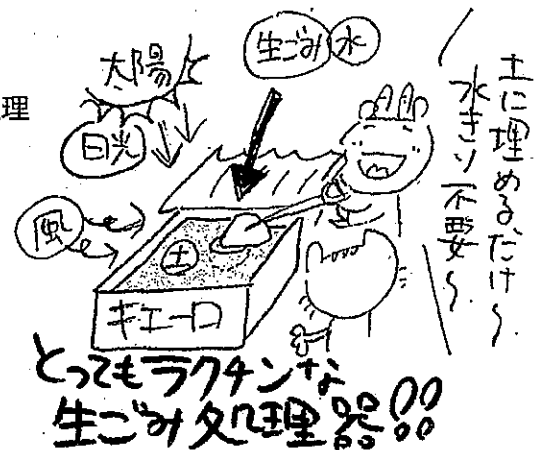
市民1人が1年間に燃やすごみの約半分は分別できる資源でした。

何度か特集していますが、あらためて キエー口ってなあに？

7月15日号の市報でキエー口の購入補助事業のお知らせがありましたが、まだ補助の予定数に達していないということです。そこで再度、キエー口の特徴と使用方法をお知らせします。この機会に、簡単に生ごみの自家処理ができるキエー口を活用してみませんか。

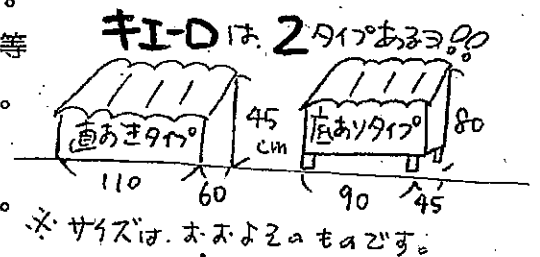
Q1 キエー口って何ですか？

家庭で簡単に生ごみが処理できるシンプルな仕組みの生ごみ処理容器です。土の中のバクテリアが生ごみを分解してもらうだけなので、電気をつかわない・維持費がかからない・においがしない・虫がわきにくいというとても楽チンな特徴があります。地面に浅く埋め込むタイプと底のあるタイプがあります。



Q2 どんな風に使うのですか？

箱に入れた土の中のバクテリアが、生ごみを分解する仕組みです。土の部分をも6区画くらいに分け、生ごみを順番に埋めていきます。20cmくらいの浅い穴を掘って、生ごみを入れ、小型のスcoop等で細かく刻んで土とよく混ぜ、最後に乾いた土で表面を覆います。次に生ごみを入れるときは、隣の区画を使います。土は粘土や砂ではなく、畑や庭などの土を使います。土の入れ替えは不要です。



Q3 キエー口の使いやすい点はどんなところですか？

いつでも生ごみ処理ができることと生ごみの水切りが不要というところです。土の中のバクテリアが活発に活動するには水分が必要なので、生ごみ容器のゆすぎ水も一緒に入れてOKです。また、傷んだみそ汁やカレーの残りなど、市の収集に出しにくい液状のものも入れることができます。

Q4 においや虫は発生しませんか？

土の中の生ごみが固まりになっていたり、表面の土が湿っていたりすると発生することがあります。生ごみと土をよく混ぜ、上に乾いた土をかぶせれば、においや虫の発生は防げます。

Q5 キエー口を購入するにはどうしたらいいですか？

水俣市環境クリーンセンター（TEL 0966-62-4101）にお問い合わせください。

「みなへら通信」は、ごみの焼却・埋立に頼らないまちづくりの仕組みを市民・事業者・行政の協働でつくっていくゼロ・ウェイスト円卓会議が発行する情報紙です。バックナンバーは水俣市のホームページからご覧いただけます。

みなへら通信

検索

お問い合わせ：水俣市環境クリーンセンター TEL 62-4101